

小合中学校区CS通信

三校合同号
令和6年1月9日(火)

令和5年度学校運営協議会(コミュニティ・スクール、略称CS)

令和5年度 学校運営協議会(合同会) 開催

◆ 次第

- 1 開会のあいさつ(小合中学校校長)
- 2 集中討議
～「生徒指導」子どもたちの現状と課題～
各協議会ごとの情報交流
- 3 フリートーク
～きらめき運動から見る小合地域の子どもたち～
話題提供 講師小林 聡様(小合東小薬剤師)及び
意見交流
- 4 閉会のあいさつ(小合東小学校校長)



12月7日(木)、小合地区コミュニティセンターにおいて、小合中学校区三校合同の学校運営協議会が開催されましたので、その概要を地域の皆様にお伝えいたします。

■ 集中討議「生徒指導」子どもたちの現状と課題

各学校の生徒指導に焦点を当て、集中討議をいたしました。最初に担当校の小合中学校から基調報告がありました。今年度は特に「いじめ」について現状課題の説明がありました。そのあと、各校の運営協議会ごとに子どもたちの現状と課題について情報交換が行われました。

基調報告

小合中学校 校長 太田公仁

いじめは、「あってはならないこと」であると同時に「いつでもどこでも起こること」です。件数では、全国的には小1、小2が多く、年齢が上がるにつれて少なくなる傾向です。内容は、①冷やかしの、②仲間はずれの、③たたかれる、④SNSでの中傷、⑤もの隠し、破損といったことが多く挙げられます。全国的に増加傾向にあり、学校は組織的取組が求められ、校内体制を整えるとともに、保護者、関係機関と一層緊密に連携して対応しているところです。



小合東小学校C・S

- いじめ未然防止に向けた教育プログラムに基づき、学級活動や道徳の授業でいじめの理解を深めている。
- いじめアンケートを基準以上の年8回実施し、教員の細かな気付きに基づいて、子どもたち一人一人とじっくり話をするという取組は良い。
- 毎週月曜日に行われる終会の中で、子どもたちの現況報告をし、職員全員で情報共有している。
- 現在、問題は発生していないが、今後SNSの影響が大きくなっていくことがいじめにつながるのではないかと心配の声もあった。

(裏ページもご覧ください)

小合小学校 C・S

- いじめの定義が、自分たちの時代と違ってきている。大人が敏感になり過ぎているところもあるのではないか。
- 悩み等をアンケートに書けなかったり、人に相談できなかったりする子どももいると思う。どのようにして気付いてあげるかがとても大事。
- たわいのない小さなことでも先生や親に伝えられるということが大事。その積み重ねの体験が大事。
- 学校運営協議会で話題にしたり、地域・保護者と情報交換したりしながら、地域を含めて子どもたちを見守っていくと良いと思う。

小合中学校 C・S

生徒指導全般においては、「自己管理能力の育成」を学校生活のあらゆる場面で指導するとともに、生徒に「自己決定」の場面を設定し、自己の責任において自分を律する力の向上を目指している。例えば、「衣替え」については期日を決めて一斉に行うことをやめ、自分の判断で夏服・冬服を選択すること、リボンや下着、靴下の色は自ら考えることにした。また文部科学省生徒指導提要の改訂を受け、男子服・女子服ではなく、A服、B服を選択することとした。今後も自己管理能力の育成を目指した生徒指導を行っていきたい。

■ フリートーク「きらめき運動から見る小合地域の子どもたち」

小合東小学校薬剤師の小林聡様を講師にお迎えして、話題提供をいただいたあと、小合地域の子どもたちの健康面に焦点をあててフリートークを行いました。

話題提供

小合東小学校薬剤師 小林 聡 様

睡眠と成長ホルモンの関係について分かりやすくお話をいただきました。成長ホルモンの分泌には、質のよい睡眠が重要であること、成長ホルモンは成人後も分泌され、健康を維持する重要な役割も持っていることなどを教えていただきました。また、「子どもの生活習慣の乱れは、周りの大人の生活習慣の影響も大きい」と、講演後のフリートークの盛り上がりにつながる話題も投げ掛けていただきました。



フリートークで出された主な意見

- 最近、幼児のうちから夜型生活になりがちで心配。
- 親の夜型生活が「寝ない子」を助長しているのかもしれない。
- 地域や親子で1つのこと（きらめき運動）に取り組めることはとても良い。
- 就寝時刻やメディア時間等、子どもと一緒に納得したルールを決めることが大切。
- 睡眠が、子どもの脳や体の成長に大きく関わるので大切にしないといけない。
- 生活に影響が出ないように、曖昧にせず、責任をもたせることが大事。

「睡眠と成長ホルモン」をテーマにしたフリートークでしたが、話題の中心はやはりメディア（スマホ、ゲーム、SNS等）に関するものが多かったようです。

以上、「学校運営協議会」の様子を紹介いたしました。各学校は、学校運営協議会を通して、学校と地域が総がかりで行う教育を行ってまいります。ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。